



第74回日本病理学会関東支部会学術集会 若手セミナー

病理診断における FISHの役割

日時 / 場所

3月11日（土） 10:45 - 12:15

神奈川県立がんセンター

管理・研究棟、5階講堂

演者 鷺見 公太 先生

神奈川県立がんセンター 病理診断科

泉澤 康弘

アボット ジャパン株式会社 モレキュラー事業部 カスタマーサポートグループ サポートマネージャー

定員 100名 （先着順）

参加者にはお弁当をご用意いたします。

[概要]近年の病理診断では、組織や細胞診断に加え、特定の蛋白質や遺伝子を同定する分子病理学的検査が多く取り入れられている。本セミナーでは、病理組織切片上で特定遺伝子の異常を検出する手法として幅広く用いられているFISH法について、その原理、判定方法、分子標的治療薬の適応判定で用いられているHER2やALK検査の事例を初め、確定診断にFISH検査が有用だった肉腫の症例についてご紹介する。

申込み

「ご所属・ご氏名」を明記の上、下記へメールにてお申し込みください。

締切 2月28日（火）

mami.okudaira@abbott.com

若手セミナー事務局

アボット ジャパン株式会社 モレキュラー事業部 担当：奥平

TEL 03-4555-1100

CHOOSE TRANSFORMATION™

Abbott